

米軍主催訓練レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC） への航空自衛隊の参加について

2025年6月
防衛省

【訓練参加の目的】

航空自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、米国との相互運用性を向上させ、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【訓練の概要】

レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC）は米空軍が主催する訓練であり、ハワイ及び米本土からアセットを西太平洋各地に展開させ、機動展開訓練や戦闘訓練等を予定しているものです。

米国からの招待を受け、航空自衛隊及び諸外国が本演習の一部に参加します。

【訓練の実施場所】

訓練はグアム等を含む西太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

航空自衛隊は日本周辺空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

現時点において、米国以外の参加国の日本への飛来は予定されていません。

【訓練の実施期間】

令和7年7月9日（水）～8月4日（月）の間（前後に数日間の展開及び撤収期間あり）で予定しています。

航空自衛隊が参加する主な訓練実施場所

※写真はイメージ



※訓練期間中は、これら以外に、航空自衛隊の各基地から所属する自衛隊機が、在日米軍施設・区域から米軍機が、それぞれ発進し、我が国周辺の訓練空域において防空戦闘訓練等を実施します。

※休日及び深夜・早朝の飛行訓練は予定しておりません。

訓練スケジュール

月	7月																								8月				
日 (曜)	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火
訓練計画	戦闘機訓練 空自：空自基地 米軍：在日米軍施設 ⇒それぞれの基地から離着陸し、 訓練空域にて合流・共同訓練を実施												戦闘機訓練 米軍戦闘機が自衛隊基地（松島、 百里、小松）へ展開のうえ、各 基地及び訓練空域で共同訓練																
													滑走路被害復旧訓練@小松																
	空自戦闘機 展開訓練 @岩国																												
													滑走路被害復旧訓練 @千歳、三沢対地射爆撃場																
													患者後送 訓練 @三沢																

【航空自衛隊の訓練参加概要】（基準）

○日 時：令和7年7月9日（水）～8月4日（月）

○場 所：自衛隊施設、在日米軍施設及び区域並びに我が国周辺空域

防空戦闘訓練等（7月9日～30日）：各自衛隊基地及び在日米軍基地から離発着

空自戦闘機展開（7月14日～18日）：岩国飛行場

患者後送訓練（7月22日～25日）：三沢基地

米軍戦闘機展開（7月22日～30日）：松島基地、百里基地、小松基地

滑走路被害復旧訓練（7月21日～8月4日）：千歳基地、三沢対地射爆場、小松基地

千歳基地での活動

- 日米の施設部隊等が、共同で滑走路被害復旧訓練を実施します。
- 基地内の被害復旧訓練場において訓練を行うものであり、実際の滑走路を使用する計画はありません。
- 大きな破裂音等を伴う活動は予定しておりません。

【期 間】

7月25日(金)～8月4日(月) ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

【参加部隊】

航空総隊等の施設部隊

米空軍の施設部隊 約10名

【使用機材】

建設車両等

※期間や人員数については現時点で計画中のもの

※米軍機の飛来や夜間の訓練は予定しておりません



訓練イメージ